

教育協力 NGO ネットワーク（JNNE）2018 年度事業報告、2019 年度事業計画(案)

活動分野	2018 年度事業報告(2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日)	2019 年度事業計画(2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日)
情報交換・ネットワーク	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1 団体が退会し、団体会員数は 20 団体となった。協力団体会員数は 3 団体で変更なし。 2. 会員 ML を通じて情報交換を行った。 3. カトマンズで開かれた GCE 総会に参加した。 4. 2 月に東京で開かれた ASPBAE 理事会にあわせて開かれた、ASPBAE 理事・スタッフと ASPBAE の日本の会員団体との間の意見交換会に参加した。 5. 広島大学 CICE が発行した『Global Education Monitoring Report 2018 サマリー日本語版』の編集に協力した。 6. 上智大学国際協力人材育成センターによる「緊急人道支援講座」に協力した。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 団体会員の増加を図る。 2. 会員 ML を継続する。 3. GCE、ASPBAE のメンバー団体として情報交換を行い、活動に協力する。 4. 広島大学 CICE 発行による『Global Education Monitoring Report 2019 サマリー日本語版』の編集に協力する。
調査研究	<ol style="list-style-type: none"> 1. JICA 研究所による「日本の国際教育協力—歴史と現状」調査事業（2 年目）に協力し、「NGO による国際教育協力」についてとりまとめた。研究会、原稿執筆は終了し、2019 年 7 月に出版予定。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本比較教育学会第 55 回大会で左記の調査結果を発表する。
能力強化	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2017 年度の国際教育協力セミナーを 4 月に実施し、23 名が参加した。テーマは途上国における教育政策の策定と評価で講師は北村友人先生（東京大学）。2018 年度の同セミナーは 10 月に教育の質と非認知的スキルをテーマに浜野隆先生（お茶の水女子大学）を講師として実施し、51 名が参加した。 2. SCJ と WVJ が 2017 年度から主導している「緊急下の教育についての勉強会」を実施した。第 8 回目は「ヨルダンのホストコミュニティにおける緊急下の教育支援事業～4 年間の事業実施を経て」（発表者：WVJ）というテーマで 6 月に実施し、19 名が参加した。 3. ジャパンプラットフォームとの共催、SVA の主導により、「緊急時の教育の最低基準（INEEMS）ワークショップ」の第 5 回目を 4 月に実施し、19 名が参加した。第 6 回目は 10 月に実施し 20 名が参加した。第 7 回目は 3 月に実施し 20 名が参加した。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国際教育協力セミナーを 1 回 10 月に開催する。 2. 緊急時の教育勉強会を 2 回開催する（SCJ と WVJ が主導）。 3. 緊急時の教育についての最低基準（INEEMS）ワークショップをジャパンプラットフォーム（JPF）と共催で 10 月と 3 月の 2 回実施する（SVA が主導）。
政策提言・キャンペーン	<ol style="list-style-type: none"> 1. SDG4 についてのキャンペーン（世界一大きな授業）を実施し、583 校・グループ 5 万 1188 人が参加した。5 月に実施した「高校生による国会議員のための世界一大きな授業」に 24 名の国会議員が参加した。子ども代表が 6 月に外務省 NGO 担当大使（国際協力局参事官地球規模課題担当）と面会し、参加者から寄せられた「首相・外務大臣への手紙」を手渡した。 2. 日本政府が 2019 年 6 月に主催する G20 サミット会合のための CSO 連合体である G20 プラットフォームに参加し、プランの主導により、教育作業部会の国内コーディネーターを務め、C20 ポリシーパックの翻訳、提言書を作成し、日本政府との対面会合や財務省 NGO 定期協議会での提言を通じて、2019 年 	<ol style="list-style-type: none"> 1. SDG4 キャンペーン(世界一大きな授業)を 4 月～6 月に実施し、高校生による国会議員のための「世界一大きな授業」を実施する。 2. G20 プラットフォームに参加し、プランの主導により、教育作業部会の国内コーディネーターを務める。

<p>4月に東京で開催されるC20会合の準備等を行った。</p> <p>3. カナダ政府が6月に主催したG7サミット会合に向けて、ロビイング、ツイッターキャンペーンを行った。成果としてG7は「途上国の女兒・思春期の少女・女性のための質の高い教育の推進に関するシャルルボワ宣言」を採択し、危機状況下にある女の子と女性のための教育支援のために日本政府は、3年間で2億ドルの資金拠出を表明した。</p> <p>4. 「SDGs市民社会ネットワーク」に参加し、教育分野世話人を務めた。日本政府が発表した「SDGsアクションプラン2018」に対する市民社会からの提案である「ボトムアップ・アクションプラン」の作成に貢献した。</p> <p>5. ホームページでSDG4関連文書の情報提供を行った。</p> <p>6. 外務省主催の国際教育協力連絡協議会に参加した</p> <p>7. SCJが主導した、学校保護宣言への日本政府による署名を求めるキャンペーンに協力した。</p> <p>8. GPEからの要請に応じて、GPEについての説明資料の日本語版制作に協力した。</p>	<p>3. G7サミットのロビイングを行う。</p> <p>4. 「SDG市民社会ネットワーク」に参加し、SDGs実施状況のモニタリング、HLPFプロセスに関与する。</p> <p>5. ホームページでSDG4関連文書の情報提供を行う。</p> <p>6. 外務省主催の国際教育協力連絡協議会に参加する。</p> <p>7. 2019年の9月のECW（教育は後回しにできない）基金の増資会合において日本政府の拠出誓約を求めるロビイングを行う。</p>
--	---

2019年度事業実施スケジュール

2019年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月
<p>世界一大きな授業</p>						<p>■緊急時の教育最低基準ワークショップ①</p>	<p>■国際教育協力セミナー</p>	<p>■国際教育協力協議会（外務省）</p>			<p>■緊急時の教育最低基準ワークショップ②</p>
<p>■C20サミット（東京、21-23）</p> <p>■緊急下の教育勉強会</p>	<p>■総会</p> <p>■国会議員のための授業</p>	<p>■緊急下の教育勉強会</p>	<p>■HLPF（ニューヨーク、9-19）</p>	<p>■G7サミット（仏ビアリッツ、24-26）</p> <p>■TICAD（横浜、28-30）</p>	<p>■国連総会SDGsサミット（ニューヨーク、24-25）</p> <p>■ECW増資会合</p>						